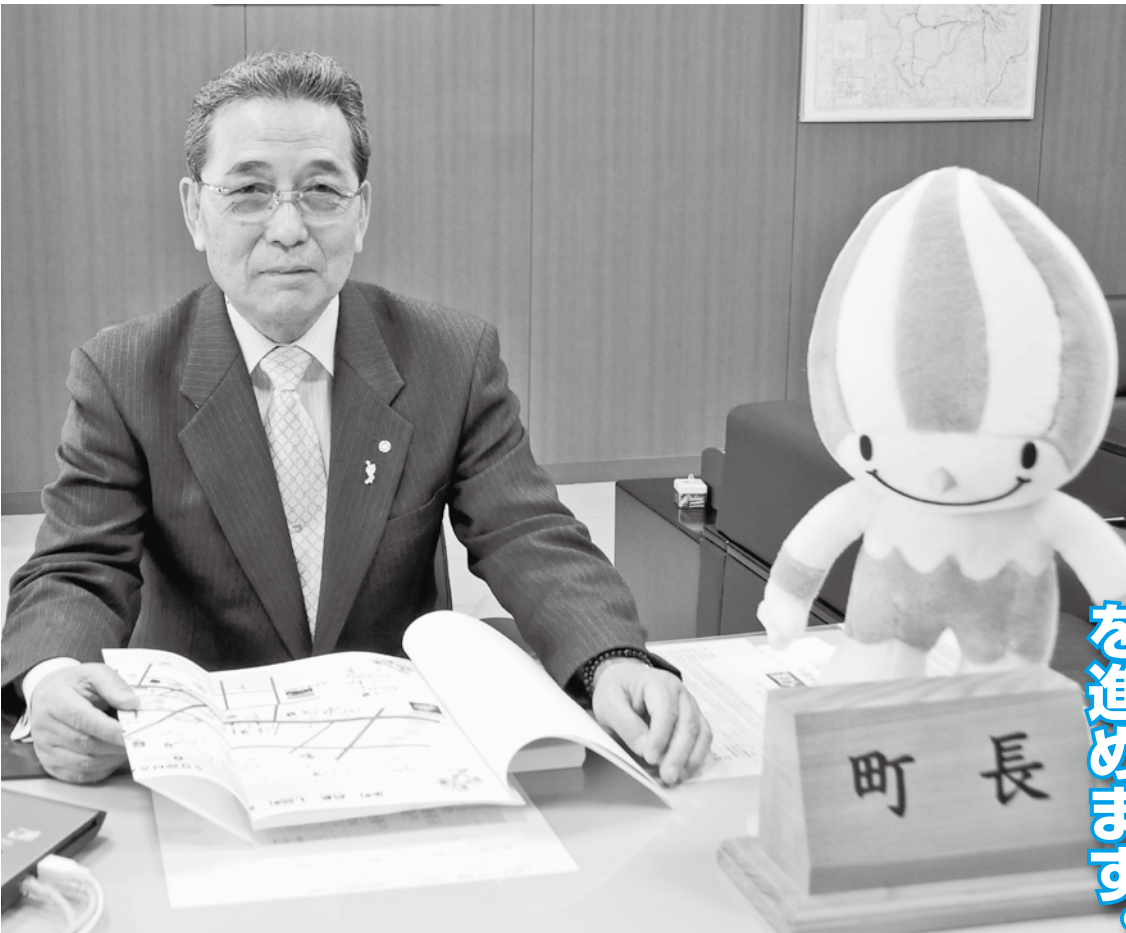


## 住民の皆さん、

## 「協働のまちづくり」

を進めます。



## 【平成23年度の町政運営】

揖斐川町も合併をいたしまして7年目を迎えました。

合併以後、まちづくり計画の重点プロジェクトである地域情報・道路・公共交通の3つのネットワークの整備と教育、文化、福祉の向上に積極的に取り組み、平成21年度からは、「少子化対策・定住化の促進」を重点施策として、まちづくりに取り組み、現在その成果は着実に現れてきています。

しかし、社会情勢を見ますと、経済は依然として長期的な低迷を脱することができず、厳しい雇用情勢や円高、さらに少子・高齢化が進む中で、持続可能な社会保障制度改革の中身が示されないことや、TPPへの、関係国との協議開始の表明などにより、国民の将来への不安感はますます高まっています。

町としては、住民の皆さんの生活を第一に考え、これまでの政策方針を継承しつつ、「見直すべきものは、見直す。」「重点的に実施するものは、積極的に進める。」といった、メリハリのある施策の実施を進め、住民の皆さんが、住んで良かったと実感のできる、町政運営に取り組んでまいります。

## 【当初予算編成の考え方】

国におきましては、地域主権改革が積極的に進められ、地方公共団体

には、これまで以上の自主性・自律性が求められています。

また財政面においては、依然として景気の低迷により国税収入が落ち込む中、社会保障・税の一体改革など、新年度予算に関連する事項が、いまだ方向が定まらない状況であり、大幅な財源不足の拡大といった、非常に厳しい状況が予想されます。

県におきましても、構造的な財源不足の解消を目指す「岐阜県行財政改革アクションプラン」が2年目となり、歳出削減への取り組みが進められています。

このように国・県の財政状況は一層厳しくなる中、地方分権による町の行政需要は、益々高度化、多様化しています。

揖斐川町においても、国や県同様に景気の低迷により個人町民税や地方交付税が減少し、歳入全体としても厳しい状況となっています。

揖斐川町としましては、健全財政の維持という基本理念を堅持し、庁内物品購入予算の一本化や、類似施設の見直しなどにより、経常経費の削減を図る一方で、町債発行や基金の取り崩しを可能な限り抑制しつつ、「住民協働の元気なまちづくり」を目指し、少子化対策や定住化の促進などの重点事業に積極的に取り組む、メリハリのある予算としました。

## 最重点施策

### 「少子化対策・定住化の促進」

少子化対策として、中学校卒業までの医療費を無料とする支給事業やすこやかベビー祝い金、不妊症治療費助成事業などを継続するほか、妊婦健康診査については、検査項目を拡充するなど、経済的負担の軽減や、子育てに関するトータル的な支援体制の拡充を進めます。

また定住化対策については、脛永町営住宅建設や固定資産税の減免措置を継続する一方、新築住宅建設等奨励金制度について助成枠の拡大や改修費用の助成を新たに実施し、住宅を建てやすい環境づくりを進めます。また、県内外からの移住・定住田舎暮らし事業を拡充し、定住化を促進していきます。

### 重点施策

#### 「道路整備の促進」

町の活性化や、災害に強いまちづくりのために、必要な道路整備を進めます。特に平成23年度からは、東海環状自動車道西廻りルートのアクセス道として、都市計画道路整備にも着手します。

### 「安全で安心なまちづくりと自然環境の保全」

「地域防災体制の確立」、「安全で安心できる生活基盤の確立」、「健康づくりの推進」、「自然環境の保全」という4つの方針を、積極的に進めます。

#### 《地域防災体制の確立》

各種訓練の実施や消防施設の整備などを継続するほか、本年度は避難場所に指定されている集会所の耐震調査や、分かりやすい避難所の看板設置を行います。

#### 《安全で安心できる生活基盤の確立》

防犯や交通安全面の対策事業を実施するほか、住民の皆さんに必要な中核病院や診療所などの地域医療施設や、福祉施設であるデイサービスセンターの設備拡充を進めます。

#### 《健康づくりの推進》

若年層までも含めた健康診断事業や各種がん検診を継続するほか、子宮頸がん、ヒブ、小児肺炎球菌のワクチン接種助成を、ほぼ全額補助として実施します。

#### 《自然環境の保全》

森と水環境の保全のために、森林整備や地域の実情に応じた適正な生活排水の処理を行うほか、循環型社会の構築に向けて、一般廃棄物処理基本計画の策定や、適正な森林整備を促進するため、間伐材などを燃料資源として活用する「木質資源利用ポイラー施設」の整備を進めます。

#### 「教育文化のまちづくり」

#### 《教育文化施設の充実》

子供が安心して教育が受けられる環境整備として、揖斐川中学校北舎の改築や、谷汲中学校校舎の耐震補強工事を実施するほか、その他学校施設の耐震化計画などを進めます。また揖斐川中学校、北和中学校のテニスコートをオムニコートに改修します。

#### 《特色ある学校づくりの推進》

基礎学力定着支援事業や少人数指導員設置事業、国際化への対応として小学校からの外国語指導、中学生の海外派遣を継続し、国際感覚の育成や、地域の特色を生かした魅力ある教育を推進します。

#### 《文化のまちづくりの推進》

豊かな地域文化の育成・保存や、他地域との伝統文化の交流事業などを行います。

また、「おもてなしの心」を大切にしながら「ぎふ清流国体・ぎふ清流大会」の開催に向けて、住民の皆さんと一体となった様々な取組みを展開します。

そのほか、杉原地域の自然学習拠点のひとつである、西美濃プラネタリウムの改修も実施します。

#### 「人と地域を結ぶ公共交通と地域情報ネットワークの充実」

#### 《公共交通ネットワークの充実》

住民の皆さんが利用しやすい公共交通として、養老鉄道や樽見鉄道への運営支援を行うとともに、住民の皆さんのニーズに応じた、コミュニケーションバス運行を検討します。

#### 《地域情報ネットワークの充実》

いびがわチャンネルや音声告知放送について、住民の皆さんのニーズに合った放送内容の充実を図るとともに、地上デジタル放送のハイビジョン化対応を進めます。

#### 「産業の振興と観光ルートの確立」

観光交流・健康産業による地域経

済の活性化を図るもので、本年度は特に、喫緊の課題となっている鳥獣被害対策として、これまでの予算を大幅に増額し、岐阜県とも連携しながら対策を推進します。

また、乙原地区における農産物販売施設の建設や、町内施設の案内看板の設置などを、新たな事業として実施します。

このほか、徳山ダム周辺や杉原地域の自然を活用した、下流域の住民との交流促進を図るための「揖斐川水源地域ビジョン推進事業」や、耕作放棄地を活用した特産品の開発支援、さらには、中小企業融資利子補給をはじめとする、中小企業や勤労者、農家などの、地域産業の担い手への支援についても、積極的に取り組みを行っていきます。

今後、地方分権による自己決定・自己責任がさらに求められる中、経常経費の削減が必須である厳しい財政状況にあっても、住民の皆さんの、様々なニーズに適切に対応するためには、町政の停滞は許されません。「住民協働の元気なまちづくり」をスローガンに、本年4月からスタートする、行政運営の基本となる揖斐川町第一次総合計画後期基本計画に、精一杯取り組んでいきます。住民の皆さんには、一層の御理解・御支援・御協力を賜りますことをお願い申し上げます。

## 平成23年度 揖斐川町重点施策

平成23年度の揖斐川町の重点的な施策をお知らせします。

### 【少子化対策と定住化の促進】 7億327万円

子どもを安心して産み育てることができる環境の整備と、定住化を促進するための住宅施策を積極的に推進します。

#### (1) 少子化対策の促進 5億4,388万4千円

区分	事業名	概要
継続	不妊治療助成事業	不妊治療費の助成（1年あたり10万円を限度に助成）
拡充	妊婦健康診査事業	妊婦健診を14回助成（検査項目を拡充）
継続	すこやかベビー祝い金事業	出産時一人につき5万円の助成
継続	乳幼児健診事業	1歳6ヶ月健診事業
		3歳児健診事業
		乳児健診事業
		乳児聴覚検査助成事業
	巡回歯科保健事業	
拡充	母子教室等事業	母子教室、母子相談の回数を拡充
継続	幼稚園就園奨励・奨学激励事業	幼稚園就園奨励費（奨励対象者4歳、5歳） 奨学金奨励一人につき5万円
継続	子ども手当支給費	子ども手当の支給
継続	子育て環境改善事業	各保育園の施設等改修
継続	児童生徒医療支給事業	中学生卒業まで医療費の無料化を実施

#### (2) 定住化対策の促進 1億5,938万6千円

区分	事業名	概要
拡充	定住促進事業	定住促進奨励金（町内に新築住宅建設者または購入者に最大30万円の助成） 23年度からは、住宅改修についても助成を実施（1戸当たり最大5万円の助成）
継続	公営住宅建設事業費	脛永町営住宅建築工事等
継続	新築住宅等にかかる減免措置の実施	住宅取得にかかる固定資産税の減免（0予算ベース事業）
継続	産直住宅日本一推進事業	県産材を使用し、「いびがわの家」に認定された家屋に、床下調湿炭を提供
新規	移住・定住田舎暮らし推進事業	県外からの移住定住の促進

### 【道路整備の促進】 5億6,212万6千円

年間を通じて安全に走行できる道路環境の整備を進めます。

区分	事業名	概要
継続	町道整備	道路新設改良費
		道整備交付金事業費
		活力創出基盤整備総合交付金事業費
		道路維持補修工事費
		交通安全施設修繕事業費
	農道整備	町土地改良事業費（農道）
		広域農道維持管理事業
		県単土地改良事業
		中山間総合整備事業
		町単林道整備事業
林道整備	公共林道整備事業	
	県単林道整備事業	
	山のみち地域づくり交付金林道事業	
国道・地方特定道路	林道維持管理事業	
	県単土木事業負担経費	

### 【安全で安心なまちづくりと自然環境保全】 10億9,655万9千円

耐震化の推進や消防機動力の向上など、災害に強い地域づくりのための「地域防災体制の確立」、地域防犯の推進など生活に密着した環境整備を行う「安全で安心できる生活基盤の確立」、住民の皆さんの健康づくりのために各種検診などを行う「健康づくりの推進」、自然と共生する循環型社会の構築を目指す「自然環境の保全」という4つの方針を積極的に推進します。

#### (1) 地域防災体制の確立 3億8,200万7千円

区分	事業名	概要
継続	防災対策事業	災害対策用非常食の購入など
継続	消防活動備品購入事業	消防訓練服等の購入、消火用ホースの購入 小型動力ポンプ1台購入
拡充	消防施設整備事業	防火水槽設置など
新規	女性消防団員活動事業	訓練服の購入など
継続	各種防災訓練等実施事業	町総合防災訓練・水防訓練等の実施
継続	防災センターを兼ねた庁舎建設事業	防災センターを兼ねた庁舎建設工事
継続	建築物等耐震化促進事業	木造住宅耐震診断や耐震補強に対する助成
新規	避難所案内看板設置事業	分かりやすい避難所の明示として、看板を設置する
新規	避難所集会所耐震補強事業	避難所となっている集会所の耐震化
新規	新防災行政無線移行事業	消防防災無線のデジタル化対応調査
継続	橋梁耐震化事業	谷波山大橋耐震補強負担金
継続	治山対策・県単急傾斜地崩壊対策事業	治山対策事業 県単急傾斜地崩壊対策経費

(2) 安全で安心できる生活基盤の確立 7,335万2千円

区分	事業名	概要
継続	防犯事業	地区管理防犯灯への電気料等補助の実施 町管理防犯灯の管理経費
継続	緊急通報装置設置事業	緊急通報用電話機の購入
継続	学校安全サポーター事業	地域防犯パトロールの実施
拡充	交通安全対策経費	貸出用チャイルドシートの購入など
新規	老人福祉施設整備事業	坂内ディサービスセンター改修および機器整備（車椅子入浴機器購入外）
継続	地域生活支援事業	各種支援事業や高齢者、障害者の住宅改修助成など
新規	心身障がい者計画策定事業	心身障がい者計画策定業務
新規	医療機器整備事業	揖斐厚生病院医療機器導入負担金、超音波画像診断装置購入（坂内診療所）

(3) 健康づくりの推進 1億2,392万7千円

区分	事業名	概要
拡充	健診等予防事業	健診事業（ヤング健診や各種がん検診当の実施） 予防接種事業（インフルエンザ等各種予防接種の実施） 女性特有のがん検診推進事業 子宮頸がん等ワクチン接種事業 任意予防接種事業（おたふくかぜ、水ぼうそう、高齢者肺炎球菌） 健康増進事業（健診啓発等の実施）
継続	町民健康づくり事業	保健センター管理運営事業（健康管理システム購入） 水泳教室開催事業 フリーマラソン開催事業 町スポレク祭開催事業 地域支援介護予防事業 スポーツ・健康教室事業 生涯スポーツ教室開催事業
継続	高齢者生きがい事業	老人クラブ活動助成 長寿者褒賞事業費 外国人高齢者福祉金 老人福祉事務費 福祉バス運行事業 敬老会開催事業

(4) 自然環境の保全 5億1,727万3千円

区分	事業名	概要
拡充	森林整備加速化・林業再生基金事業	木質資源利用ボイラー整備（久瀬温泉、いび川温泉）
継続	ごみ減量化事業	生ゴミ処理機、堆肥化装置補助金、集団回収事業等補助金など
新規	一般廃棄物処理基本計画策定事業	一般廃棄物処理基本計画の策定
継続	公害対策経費	河川水質検査等
継続	自然環境保全事業	農地・水・農村環境保全向上活動支援経費や森林整備地域活動支援交付金・獣害防除事業補助金等水環境保全のための、合併浄化槽設置補助金の実施や下水道事業全体計画の策定等。

【教育文化のまちづくり】 8億3,718万5千円

将来を担う子どもたちの教育環境の充実や地域再生の手がかりとなる地域文化の育成保存、住民の皆さんの自主的な活動の促進など、協働のまちづくりの基盤を整えます。

(1) 教育文化施設の充実 5億628万8千円

区分	事業名	概要
拡充	安全・安心な学校づくり交付金事業	揖斐川中学校北舎改築工事 清水小学校屋内運動場、谷汲中学校校舎耐震化
拡充	学校施設整備事業	小学校施設修繕事業 中学校施設修繕事業（揖斐川中2面、北和中2面のテニスコートをオムニコートに改修）
継続	図書館施設整備事業	図書館施設整備及び図書購入

(2) 特色ある学校づくりの推進 9,914万5千円

区分	事業名	概要
継続	外国人語学講師招致事業	外国人語学講師5名による指導の実施
継続	小中学生海外・県外派遣事業	中学生のセントジョージ派遣 小学生県外派遣
継続	学校教育指導員設置事業	指導員による学校教育活動の指導助言の実施
継続	学校提案型教育研究推進事業	各学校の特色ある自主的な取組みに対する支援実施
継続	少人数指導員設置事業	多人数のクラスに複数の教員を配置する
継続	図書館コーディネーター設置事業	学校図書館の環境整備、児童生徒の読書活動の助言
継続	野外活動等事業	小学校野外活動事業経費 中学生野外学習事業経費 小学校芸術鑑賞事業経費
継続	スクール相談員設置事業	相談員による中学生のメンタルヘルスの実施
継続	学童保育事業	学童保育の実施
継続	基礎学力定着支援事業	基礎学力定着支援事業
継続	小学校特別支援教育就学奨励費	小学校特別支援教育就学奨励費
継続	教材備品購入事業	プラスバンド楽器購入など
継続	立志式開催事業	中学3年生を対象とした、立志式の実施

(3) 文化のまちづくりの推進 2億3,175万2千円

区分	事業名	概要
継続	国際交流事業	国際交流事業（セントジョージへの派遣及び受入）
新規	国体関連事業	国体ソフトボール競技会場整備事業（電光掲示板設置外）
		国体啓発花壇整備事業
		ぎふ清流国体実行委員会補助金
		国体カヌー競技リハーサル大会
		国体ソフトボール競技リハーサル大会
		ぎふ清流大会リハーサル大会
継続	揖斐川町スポーツ交流フェスティバル	全国高校女子ソフトボール選抜いび川大会開催補助金（フェスティバル） 実業団女子ソフトボール1部リーグ開催補助金
継続	いびがわマラソン負担金	いびがわマラソン負担金
新規	藤橋城・西美濃プラネタリウム維持管理経費	西美濃プラネタリウム改修工事
新規	日中交流フェスティバル開催事業	日中交流フェスティバル開催経費
継続	文化団体等育成事業	町内各種文化団体等への助成及び舞台発表等の開催事業費
新規	伝統文化交流事業	他地域の伝統文化との交流事業
継続	特色ある地域づくり事業	各地域の特色ある取組みへの支援
継続	青少年育成町民会議運営費	町の青少年育成推進経費
継続	文化財保護事業	芸やま修繕及び、各地区無形文化財等伝統芸芸能保護育成助成の実施

【人と地域を結ぶ公共交通・地域情報ネットワークの充実】 3億4,363万3千円

住民の皆さんが利用しやすい公共交通の継続と、住民の皆さんに必要な情報を積極的に発信します。

(1) 公共交通ネットワークの充実 2億975万3千円

区分	事業名	概要
継続	養老鉄道対策事業	養老鉄道の運営費助成の実施
継続	樽見鉄道対策事業	樽見鉄道の運営費助成の実施
継続	コミュニティバス運行事業	揖斐川町コミュニティバス（地帯制ワンコインバス）の運行
継続	養老鉄道揖斐駅周辺施設管理事業	養老鉄道揖斐駅周辺整備工事

(2) 地域情報ネットワークの充実 1億3,388万円

区分	事業名	概要
継続	揖斐川町地域情報事業	IT講習会の実施 地域情報特別会計繰出金

【産業の振興と観光ルートの確立】 2億7,068万6千円

「合併まちづくり計画」の重点戦略である観光交流・健康産業による地域づくりを推進します。

(1) 観光交流健康産業による地域経済活性化 2億7,068万6千円

区分	事業名	概要
継続	揖斐川水源地域ビジョン推進事業	徳山ダム周辺の施設や自然を利用した、下流域の住民との交流促進
拡充	有害鳥獣防止対策事業費	捕獲報奨金の、町単独の上乗せ支給など 狩猟免許取得補助、防止柵設置、くくりわな購入助成などの、有害鳥獣対策負担金
新規	農産物販売施設整備事業	農産物販売施設建設
継続	ぎふクリーン農業生産流通総合整備事業	県単集団営農機械導入補助
新規	小規模農家組織化支援事業	設備整備補助
継続	特産品振興事業	特産品振興経費（苗等購入助成）
継続	朝市開催事業	朝市広告経費
拡充	特産品販売促進事業	地域特産販売促進支援
継続	担い手育成総合支援事業	経営改善指導員経費
継続	農産物地産地消推進事業	地産地消推進事業
新規	観光誘客設備整備等事業	町内施設案内看板設置等
新規	坂内道の駅維持管理事業	駐車場整備
新規	市街地整備総合交付金事業	家屋景観統一補助
継続	揖斐高原花の里づくり事業	揖斐高原の斜面を利用した花の植栽事業
継続	谷波らくらく参道バス運行事業	谷波らくらく参道バス運行経費
新規	活力創出基盤整備総合交付金事業	粕川オートキャンプ場改修工事ほか
継続	中小企業・勤労者支援事業	中小企業・勤労者支援経費の実施
継続	商工会支援事業	商工会運営支援及び、イベント事業への補助
継続	揖斐川町観光連盟補助事業	特産市開催経費、徳山ダム号経費等の助成

平成23年度 揖斐川町各会計当初予算

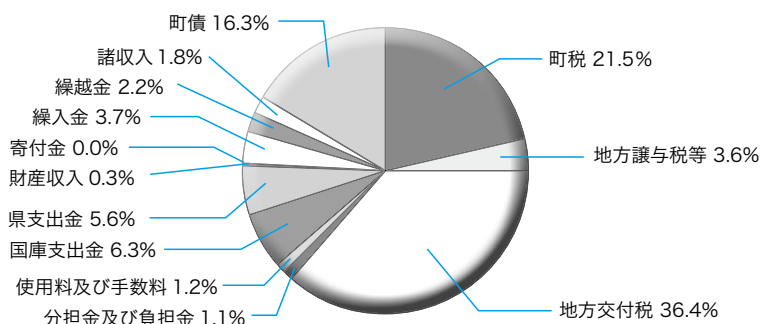
(単位：千円)

会 計 名	平成23年度当初(A)	平成22年度当初(B)	比較(A)-(B)	前年比当初(%)
一 般 会 計	13,755,000	15,235,000	△ 1,480,000	△ 9.7
揖斐川町国民健康保険特別会計	2,735,000	2,637,000	98,000	3.7
揖斐川町国民健康保険直診勘定特別会計	132,400	141,000	△ 8,600	△ 6.1
揖斐川町老人保健医療特別会計	0	1,000	△ 1,000	皆減
揖斐川町後期高齢者医療特別会計	281,200	319,800	△ 38,600	△ 12.1
揖斐川町谷汲中央診療所特別会計	71,200	70,900	300	0.4
揖斐川町大和簡易水道特別会計	51,300	24,000	27,300	113.8
揖斐川町脛永簡易水道特別会計	17,200	17,600	△ 400	△ 2.3
揖斐川町市場簡易水道特別会計	7,700	12,400	△ 4,700	△ 37.9
揖斐川町谷汲簡易水道特別会計	90,400	89,000	1,400	1.6
揖斐川町北部簡易水道特別会計	160,800	158,700	2,100	1.3
揖斐川町北方財産区特別会計	13,200	15,000	△ 1,800	△ 12.0
揖斐川町大和財産区特別会計	8,800	8,800	0	0.0
揖斐川町谷汲財産区特別会計	18,900	10,300	8,600	83.5
揖斐川町長瀬財産区特別会計	1,400	1,400	0	0.0
揖斐川町横蔵財産区特別会計	7,500	4,600	2,900	63.0
揖斐川町農業集落排水事業特別会計	683,400	813,000	△ 129,600	△ 15.9
揖斐川町公共下水道事業特別会計	75,500	73,900	1,600	2.2
揖斐川町杉原地域土地取得等特別会計	19,500	19,900	△ 400	△ 2.0
揖斐川町個別排水事業特別会計	165,000	163,400	1,600	1.0
揖斐川町徳山ダム上流域公有地化特別会計	514,000	521,500	△ 7,500	△ 1.4
揖斐川町地域情報特別会計	267,000	229,000	38,000	16.6
特別会計 合計	5,321,400	5,332,200	△ 10,800	△ 0.2
総 合 計	19,076,400	20,567,200	△ 1,490,800	△ 7.2

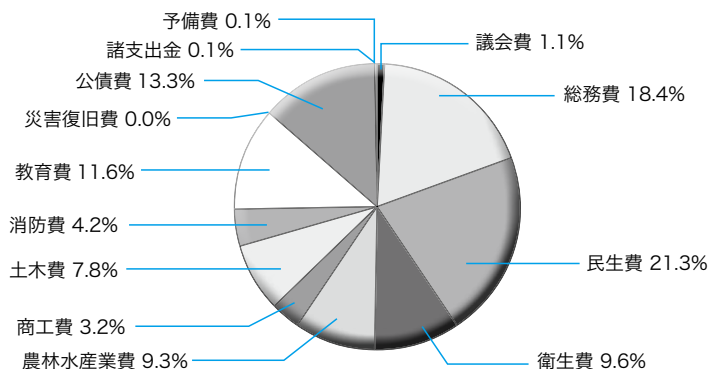
平成23年度 揖斐川町一般会計当初予算

【予算総額 13,755百万円】

【歳入構成】 歳入 13,755百万円



【歳出目的別構成】 歳出 13,755百万円



※表・グラフ中の割合については、小数第2位で四捨五入していますので、合計が合わない場合があります。

【歳入】

(単位：千円)

区 分	平成23年度当初
町税	2,962,400
地方譲与税等	498,000
地方交付税	5,010,000
分担金及び負担金	148,603
使用料及び手数料	164,367
国庫支出金	865,260
県支出金	766,489
財産収入	34,490
寄入金	235
繰入金	509,805
繰越金	300,000
諸収入	248,351
町債	2,247,000
合 計	13,755,000

【目的別歳出】

(単位：千円)

区 分	平成23年度当初
議会費	147,436
総務費	2,526,397
民生費	2,932,461
衛生費	1,320,645
農林水産業費	1,285,742
商工費	435,758
土木費	1,067,648
消防費	583,250
教育費	1,596,868
災害復旧費	50
公債費	1,826,645
諸支出金	12,100
予備費	20,000
合 計	13,755,000